

Aqua Cacteen

(アクアカクティーン)

神経ペプチドによる“ヒリヒリ”を抑えるオーガニックサボテンエキス

【特長】 メキシコ産有機サボテンを使用したエコサートオーガニック原料
“ヒリヒリ”のもとになる神経ペプチド CGRP を抑制
シェービング後の赤みにアプローチ、除毛後のお手入れに

【コンセプト】

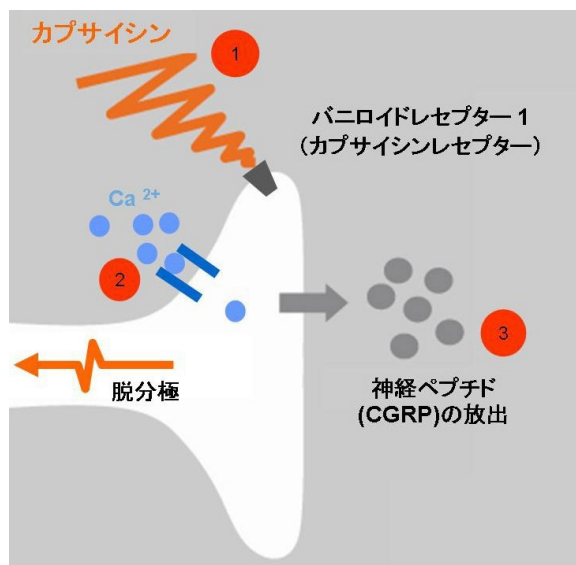


英名がギリシア語の「棘だらけの植物」を意味する単語に由来するサボテンは、紫外線や乾燥などの過酷な環境から自らを守るために進化させたユニークな外観が有名ですが、豊富なミネラルやビタミン含む果肉は貴重な栄養源として、太古より民間薬としても利用されてきた優れた資源です。

Aqua Cacteen に使用されているサボテン品種は、野生種がワシントン条約のリストにも記載される希少な植物ではありますが、一方で栽培も盛んに行なわれております。原料は全て一大産地として知られるメキシコのプランテーションで有機栽培され、製品はエコサートオーガニック認証も取得しています。

(* 栽培された食用のサボテンの茎節(パッド)はワシントン条約外です)

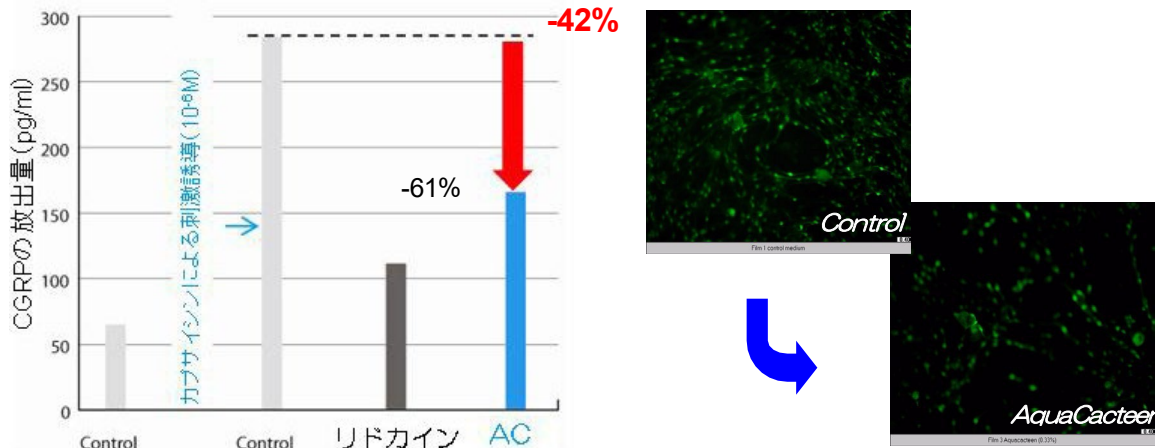
カプサイシンに代表される刺激の素は、レセプターに結合するとカルシウムイオンを介してシグナル伝達を行い、神経ペプチド(CGRP)を放出することでヒリヒリ感を誘起します。Aqua Cacteen にはこの CGRP の放出を抑え、物理的・化学的刺激により起こる赤みや痒みを沈静し、快適な肌環境を作り出す効果が実際に確認されております。



【効果・効能】

■ 神経ペプチド CGRP の抑制

表皮細胞/神経共培養系を用い、カプサイシンにより誘起された CGRP の放出抑制量を免疫蛍光法により定量し、およびリドカイン(局部麻酔薬)の効果を比較しました。

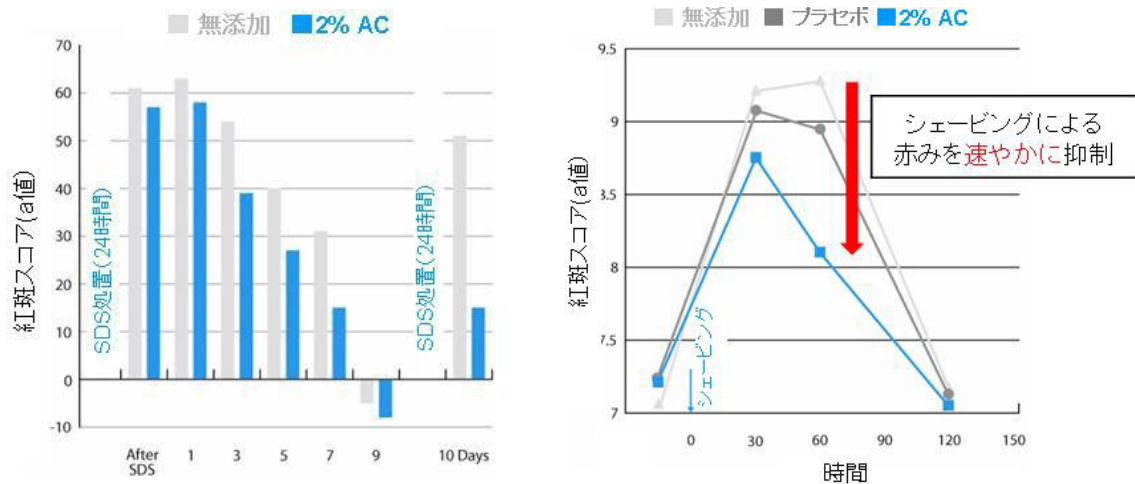


Aqua Cacteen はヒリヒリ刺激のもととなる CGRP を効果的に抑制しました

■ 臨床試験(赤みの緩和)

Aqua Cacteen 2%による赤みの緩和効果をクロマトメーターにて確認しました。

(左: 男女 30 人に配合クリームを 1 日 2 回前腕に塗布し、SDS による刺激を 1 日目と 10 日目に実施、右: 男性 20 名に対し、シェービング後の単回塗布を実施)



Aqua Cacteen は、化学的刺激による赤みの解消および予防、および物理的刺激による速やかな赤み改善を実現しました

【商品情報】

商品名: Aqua Cacteen (アクアカクティーン)

表示名称: オプンチアフィクスインジカ茎エキス、グリセリン、水

推奨配合量: 0.5%~2%

製造元: Mibelle Biochemistry

2011/4/1

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしているものであり、効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。